

科目名 成人看護学概論	授業担当者 渡部暢子	所属 中通高等看護学院		
開講時期:前期～後期	単位数:1単位	時間数:30時間		
<b>授業の目的</b> 成人期にある人々の生活と健康について理解を深め、健康を保持・増進するための看護アプローチの基本を学ぶ。				
<b>授業の概要</b> 成人期は人生の中でもっとも長く、社会の中心的な役割を担う時期でもあり、環境や習慣、生活ストレスなど健康生活を脅かす問題を抱えやすい。それらの背景を理解した上で、成人期の健康を保持・増進できるよう援助することが重要である。 「身近な“成人期”にある大切な人の健康を守ろう！プロジェクト」に取り組むことで、観察できる力を養うとともに、身近にいる成人期にある大切な人の健康、生活、環境を関連付けながら、看護の視点で大切な人の健康を守るための提案をする。				
<b>受講上の注意・事前学習の内容</b> 授業の中に適宜簡単なバズセッション(グループで自由に討議し、代表が発表。さらに参加者全体としての討議を進める学習法)を盛り込むので、クラスメイトと積極的に意見交換をして、自分の考えを深めよう。 プロジェクト学習は、個人ワーク、自分の意思で進めていく学習です。ゴール達成のために計画的に取り組もう。				
授業回数	学習内容	方法	備考	
1	大人であるということ 青年期の特徴	講義・Gワーク		
2	成長発達の特徴～壮年期・向老期	講義		
3	身体機能の特徴と看護 対象の生活-働いて生活を営むこと	講義		
4	生活と健康 健康を脅かす要因と看護～成人期にみられる健康障害とその対策	講義		
5	ヘルスプロモーション 健康観と保健行動	講義		
6	大人の学習－学習に基づく行動形成 行動変容を促進する看護ケア	講義		
7	看護実践における倫理的判断および意思決定支援	講義		
8	慢性病とセルフマネジメント(1) 慢性病とともに生きる人を理解する	講義		
9	慢性病とセルフマネジメント(2) 慢性病とともに生きる人を支える	講義		
10	プロジェクト学習 進め方	講義		
11	プロジェクト学習 情報収集のフェーズ	グループ交流		
12	プロジェクト学習 製作のフェーズ	詳しくは別紙シラバス参照	渡部 他5名	
13	プロジェクト学習 プレゼンテーションのフェーズ		成果の共有	渡部 他5名
14	プロジェクト学習 プレゼンテーションのフェーズ		成果の共有	渡部 他5名
15	プロジェクト学習 成長報告のフェーズ	講義・個人ワーク		
	試験			
<b>テキスト</b> 系統看護学講座 専門 成人看護学総論 医学書院				
<b>参考書・指定図書</b> 必要に応じて講義の時に紹介				
<b>評価の方法</b> 筆記試験(70点) プロジェクト学習(30点)				

\*この科目は実務経験のある教員による科目となります

## プロジェクト学習・シラバス

科目名(副題)	成人看護学概論 「身近な“成人期”にある 大切な人の健康を守ろう！」プロジェクト
講師／ファシリテータ・協力者ほか	(スーパーアドバイザー：鈴木敏恵先生) 渡部暢子・佐々木聖子・近江 薫・工藤洋平・清水有香・小田嶋陽子
単位・時間・受講対象(人数)	成人看護学 成人看護学概論 1単位 (6回・12時間／15回・30時間) 対象 中通高等看護学院 1年生 52名
期間	2026年7月～2027年1月
概要  (社会的意義)	<p>&lt;プロジェクト学習の展開&gt;</p> <p>このプロジェクトは、看護を学び始めてまだ4か月の学生たちが、人々のセルフマネジメント力を育て、患者の生活改善に最も力を発揮する看護師の役割を学ぶ第一歩となる。看護の目で人の健康を観察できる力、教科書とリアルを常に一致させる知的習慣を身につけることをねらいとする。</p> <p>当たり前近くに近くにいる人を、大切な人として認識し、健康の視点で対象を観察し、いつまでも健康で長生きしてほしいという願いをかなえるための提案をする。対象は、身近にいる成人期(壮年期30～60歳、向老期60～64歳)にある人とし、インタビューや観察を行い、情報収集により現状把握する。「課題」を見つけ、今の生活や行動、ふるまいをどう変化させたらいいのか、具体的にその人にとってベストな提案を考える。</p> <p>つぎのようなビジョンとゴールの元、プロジェクト学習を実施する。</p> <p>&lt;「身近な“成人期”にある大切な人の健康を守ろう！」プロジェクト&gt;</p> <p>*ビジョン(願い)：身近な“成人期”にある大切な人が、健康で長生きしてほしい</p> <p>*ゴール(具体的な目標)：「身近な“成人期”にある大切な人の健康を守る」提案集をつくる！</p> <p>&lt;対象は成人期&gt;</p> <p>なぜ成人期を対象とするか、それは次のような背景からである。</p> <p>健康問題は時代により大きく変わる。現在の成人期の健康問題の中心は、飽食、運動不足、喫煙などの好ましくない生活行動に由来する慢性疾患となった。しかし、多くの人々は、生活を自分でかえられない。人々が望ましい生活行動をとれるよう支援することが必要であり、その問題解決には、健康問題と生活援助の双方に唯一専門性を持つ看護学の貢献が不可欠である。看護師は、患者を気遣い寄り添い、感情に巻き込まれながら患者に接近し、患者と相互作用を起こすことによって、患者の内なる力を引き出すことができる。人々のセルフマネジメント力を育て、患者の生活改善に最も力を発揮するのは看護である(医学書院「看護研究」より抜粋)。</p> <p>&lt;社会的意義&gt;</p> <p>*成人期にある大切な人の生活改善で生活習慣病予防に貢献できる</p> <p>*医療費の削減に貢献できる</p>
キーワード	成人期、健康、生活、環境 仕事 客観的情報 セルフマネジメント セルフケア 食事習慣 栄養バランス 活動 休息 生活習慣 ヘルスプロモーション

<b>目的・身につく力</b>	<b>専門知</b> <input type="checkbox"/> 生活における健康を阻害する要因を知る <input type="checkbox"/> 看護師として人間を看着情報を得る <input type="checkbox"/> 課題発見力/主観・客観的情報の獲得 <input type="checkbox"/> 多面的に物事を見る力 <input type="checkbox"/> 成人期の健康課題を解決する力	<b>普遍知</b> <input type="checkbox"/> 自分の意志で目標へ向かう力 <input type="checkbox"/> 根拠ある情報を獲得する力 <input type="checkbox"/> 応用力：知識と現実を結びつける力
<b>学習の成果物</b>	「身近な“成人期”にある 大切な人の健康を守る」提案集	
<b>評価方法</b>	ポートフォリオ評価（成果や成長のプロセス/自己評価）30点 評価材料：凝縮ポートフォリオ、成長報告	
<b>実施月日</b> 7月～12月	7/ 9/ 9/ 9/～11月 11/下旬 1/中旬 1月下旬 <input type="checkbox"/> 準備 <input type="checkbox"/> ビジョン・ゴール <input type="checkbox"/> 計画 <input type="checkbox"/> 情報・解決策 <input type="checkbox"/> 制作 <input type="checkbox"/> プレゼン <input type="checkbox"/> 再構築 <input type="checkbox"/> 成長確認	
<b>講義室・場所</b>	教室または図書室	
<b>展開内容</b>	<p style="text-align: center;"><b>講義・AL</b></p> <p>導入 7月 &lt;準備のフェーズ&gt;  プロジェクト内容の説明  「大切な人の健康を守ろう！プロジェクト」として、どんなことをやるのかを理解する。そのためにプロジェクト学習の基本フェーズを見て、これを「大切な人の健康・生活」という題材で行う流れをイメージし、そこで身につく力を意識することも合わせ、学習者一人ひとりがどんなふうに進めたらいいのかを理解する。</p> <input type="checkbox"/> プロジェクト全体の題材（テーマ）とゴールを知る <input type="checkbox"/> プロジェクト展開の流れをつかむ <input type="checkbox"/> 「S情報・O情報」講義 時間外（夏季休暇中） 対象者の決定 <input type="checkbox"/> 観察を通しもっとも生活改善を必要とする人を対象者に選ぶ <p>1回目 9月 &lt;ビジョン・ゴールのフェーズ&gt;  <input type="checkbox"/>「課題解決の思考プロセス」（資料S）参考に課題の明確化  <input type="checkbox"/>マイゴールの設定  &lt;計画のフェーズ&gt;  <input type="checkbox"/>工程表の説明  <input type="checkbox"/>ゴール到達に必要な情報や作業、時間配分を計画する  <input type="checkbox"/>目標達成のためにすべきことを戦略的に考え計画書を作成する  “すべきこと”にモレがないか仲間同士で見てアイデアや情報を提供し合う  時間外 9月～10月 &lt;情報・解決策のフェーズ&gt;  <input type="checkbox"/>情報・解決策について説明  <input type="checkbox"/>ゴールに向かうために有効な根拠に基づいた情報を得、具体的な工夫、解決策を生み出し、得た情報を Google クラスルーム内ポートフォリオにアップする。</p> <p>2回目 10月  <input type="checkbox"/>考えるために情報は足りているか？ グループ交流  時間外 コーチング ～知識を現実につなげる力を引き出す</p>	

	<p>3回目 11月～1月 &lt;制作のフェーズ&gt;</p> <p><input type="checkbox"/>制作およびプレゼンテーションについて説明する</p> <p><input type="checkbox"/>凝縮ポートフォリオ1枚に図やグラフ、簡潔な文章を組み合わせ、プレゼンテーション用に表現する。</p> <p>時間外 コーチング ～プレゼン準備</p>
	<p>4・5回目 1月中旬 &lt;プレゼンテーションのフェーズ&gt;</p> <p>プレゼンテーションする</p> <p><input type="checkbox"/> 他者の発表を聞いて、良いところ、こうすればもっと良くなるという視点でメッセージを Google クラスルーム内に書く。</p>
	<p>6回目 1月下旬 &lt;成長確認&gt;</p> <p><input type="checkbox"/>凝縮ポートフォリオ修正、提出</p> <p><input type="checkbox"/>成長確認 …成長報告書、成長エントリー、レポートを書き提出</p>
テキスト・参考図書	<p>医学書院「解剖生理学」「成人看護学 呼吸器、循環器、消化器、脳・神経、女性生殖器、運動器、内分泌・代謝、腎・泌尿器、血液・造血器、アレルギー・膠原病・感染症、皮膚、眼、耳鼻咽喉、歯・口腔」「病態生理学」「基礎看護学概論」「成人看護学総論」「臨床薬理学」「臨床微生物学・医動物」「生化学」「栄養学」「栄養食事療法」「臨床検査」「病理学」「病態生理学」「公衆衛生」「成人看護学総論」「基礎看護技術I」「地域・在宅看護の基盤」「人間関係論」「心理学」「教育学」「文化人類学」</p> <p>メディックメディカ 「病気が見える vol.1 消化器第5版」</p> <p>医学書院「アクティブラーニングをこえた看護教育を実現する 与えられた学びから意志ある学びへ」</p>
履修要件	プロジェクト学習参加
他講義との関連	生活と健康 基礎看護学概論
受講生へのメッセージ	<p>看護の学習を始めて4か月。生活改善プロジェクトでは、自分の健康は、生活を整えることが大事であることに気づいたはず。成人期にある人は、どのような生活をし、どのような環境の中で生きているのか、また、どのような制度で健康が守られているのか、社会や環境を俯瞰したうえで、身近にいる大切な人の生活を看護の眼で見つめて、どうすれば健康で長生きできるかを考えて欲しい。</p>
プロジェクト学習 eラーニング	<p>検索 <input type="text" value="未来教育オンライン講座"/></p> <p><a href="http://www.mm-miraikyoiiku-onlinecourse.com/">http://www.mm-miraikyoiiku-onlinecourse.com/</a></p>